

関係人口 1,000 万人協働促進事業（上期）採択事業一覧

県内のボランティア団体等が他の団体、自治振興会、企業等と協働し、それぞれの特色や強みを生かして県内の課題解決を図る事業に対して支援する「関係人口 1,000 万人協働促進事業」の採択事業を決定いたしました。

上期募集期間：令和 6 年 3 月 18 日（月）～令和 6 年 4 月 22 日（月）

■広域交流事業

	事業者	事業内容
1	NPO 法人 T.up	「NPO 法人 T.up（高岡市）」が「Hachioji Future Association（東京都）」と協働して、「人を磨くのは人」「近くの異業種、遠くの間業種との交流」等を旨とした一橋大学名誉教授関満博氏の指導を仰ぐ、全国で設立されているビジネス塾が一同に会し、共通の課題解決に向けた「全国ものづくりミーティング（仮称）」を開催し、主に新たなイノベーションの場の創出を目指す。
2	とやま子どもの権利条約ネット	「とやま子どもの権利条約ネット(射水市)」が「NPO 法人おやこの広場あさがお(石川県)」と協働して、日本一小さな村にも関わらず、子育て世代が増え続ける舟橋村に着目し、舟橋村のこどもに関する政策について学ぶと共に、子どもの権利条約を通して『こども』も『おとな』も輝けるまちづくりについて、行政や市民（こども・おとな）、各種団体関係者などの多様な人々が立場を超えてフラットに対話できる機会（親と子のリレーションシップほくりく 2024in ふなはし）を開催する。
3	NPO 法人大空へ飛べ	「NPO 法人大空へ飛べ(小矢部市)」が「きずな F プロジェクト(宮城県)」と協働して、「大空へ飛べ」のメンバーが宮城県内（石巻市、七ヶ浜町、名取市関上、仙台市）に遠征し、震災の語り部の話を聞いたり、「音楽の集い」に参加したりする「宮城交流ツアー 6」を開催する。宮城県内の震災伝承グループとの交流や東日本大震災の教訓から学んだ経験を、富山での活動に生かす。
4	NPO 法人 北陸青少年自立援助センター	「NPO 法人北陸青少年自立援助センター（富山市）」が「NPO 法人 good！（東京都）」と協働して、「北陸青少年自立援助センター」が富山市万願寺地区で運営する寮の寮生と、都会の若者が寝食を共にし、農業体験を中心に協力して作業する 5 日の合宿型ワークキャンプを開催し、寮生と都会の者が互いの刺激を受けあい、両者の人間的成長を目指す。また、過疎地域である万願寺地区で地域の方のお手伝い等を行うことによって、地域にも貢献していく。
5	ASOVIVA	「ASOVIVA（砺波市）」が「奥三河まるごとキャンパス（愛知県）」と協働し、子育て世代を対象に、「本気のあそび（趣味）」を深める連続講座及びプチサミットを企画開催する。梅檀野地区という田舎をフィールドに自分のやりたいことに挑戦できる・仲間と繋がれる環境を提供し、県民のウェルビーイングの向上および関係人口創出を目指す。

6	富山 CAP	「富山 CAP (富山市)」が「子ども夢フォーラム (石川県)」と協働し、子どもたちが知らず知らずのうちにとりこまれてしまう「性的グルーミング」をテーマに、シンポジウム(子どもへの性暴力を撲滅する～子どもへの性暴力その裏にある「性的グルーミング」を知ろう！)を開催し、一人ひとりの子どもの安心・自信・自由の権利を尊重し、性暴力のない社会を未来に残すためにできることを考える機会を創出する。
---	--------	--

■ワカモノ活動促進事業

	事業者	事業内容
1	NPO 法人 利賀山川まもる	「NPO 法人利賀山川まもる (南砺市)」が「利賀プロ (慶応大学牛島ゼミ) (埼玉県)」と協働して、過疎地の南砺市利賀村の北豆谷地区において、伝統の獅子舞の復活、自然豊かな山村資源を活かした特産品づくりや及び自然風土や山の生活の魅力を伝えるツアーの開催等の魅力発信を行い、地域の活性化を目指す。
2	Medipathy	「Medipathy(富山市)」が「一般社団法人キャンサーペアレンツ(東京都)」と協働して、がん患者と医学生・医師の相互の対話を通して、がん患者には生きがいやつながりの実感、医学生や医師には仕事に対するやりがいや意義を得るといったウェルビーイングに寄与することを目指す。

■県民協働活躍事業

	事業者	事業内容
1	NPO 法人 キャリアネットワーク 北陸	「NPO 法人キャリアネットワーク北陸(射水市)」が「富山社会人大楽会(富山市)」と協働して、特別講演やフォーラム、「健康生きがいインストラクター」の養成講座等の高齢者の孤独・孤立支援に関するミドルシニア世代への啓発を行うことによって、ミドルシニア世代の人たちが地域高齢者への支援に関わることにより、自らの健康・生きがいづくり、地域住民との協働、居場所づくり、ライフデザイン、ボランティア意識の醸成を図り、「つながり」と「生きがい」の基盤を構築するための機会を提供する。